

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	住民との協働による地域づくり拠点創設と地域コミュニティ再生・強化事業
事業主体 (連絡先)	筑北村 総務課村づくり係 電話：0263-66-2211
事業区分	地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	517,869 円 (うち支援金：388,000円)

事業内容

1. 地域づくり講演会の実施
「合併後10年と地域づくり」
講師 関西学院大学大学院教授 小西砂千夫 氏
2. 情報発信、情報共有手段確保
「地域づくりだより」の発行
プロジェクター、スクリーンの整備
3. 情報掲示板整備
地域づくり団体の活動の様子や、イベント等の情報を
掲示する情報掲示板を整備



【地域づくり講演会】

【目標・ねらい】

- ①地域住民が主体的に地域づくりに取り組む素地の醸成
- ②地域づくりの拠点整備と地域コミュニティの再生、強化

事業効果

- ・住民と行政が協働により進めていく地域づくりにおいて住民と行政のそれぞれの役割ついて、地方創生を含め最近の地域づくりをめぐる国の動向を踏まえ、また全国の事例を交えた講演を聞くことを通して、より多くの住民、行政関係者が認識し、地域を見つめ直したり、地域づくりを考える契機とすることができた。
- ・旧村単位で住民有志による地域活性化に向けた活動が始まった。ただし、参加者がまだ少ないため、情報発信や情報共有を進めることでより多くの住民が参加するようにしていきたい。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・それぞれの地域で住民有志による地域づくりの活動が始まってきている。参加人数は少ないが、講演会では予想以上の住民が聴講に訪れており、地域づくりに対する潜在的な関心はあると考えられことから引き続き住民、地域おこし協力隊、村、関係機関で連携しながら地域づくりを進めていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

※自己評価 【B】

【理由】

講演会では、地域づくりに対する住民の意識の醸成、高揚が見られた。拠点づくりでは、より多くの住民が参加するようにこれからも情報発信や仲間づくりを進めていく。